

使用料や利用料、水道料金などの公共料金の消費税を10%に引き上げ

10月1日の消費税率引き上げにともなう条例改正を賛成多数で可決

10月からの消費税増税にともなう市の施設の使用料や利用料、水道料金、下水道料金などの消費税を10%に引き上げ、使用料等の値段を引き上げる条例改正が3日、開会した9月定例会市議会に提案され、質疑、討論の後、採決がおこなわれ、大東議員と井之川議員以外の議員の賛成多数により可決されました。

これまで沼田市では、南郷の曲屋の入館料のように入館料が100円だと消費税8%の場合108円となるので、1円単位を切り捨て100円でしたが、10%に引き上げられることで、110円となるので、消費税が完全に転嫁されるものもあります。



市民体育館（ZACROSアリーナぬまた）を指定管理できるよう条例を改正

市民体育館の消費税増税にともなう利用料金の引き上げと管理、運営を指定管理者に任せることができる条例改正が、3日の9月定例会市議会本会議に提案され、日本共産党の大東議員と井之川議員以外の賛成多数で可決されました。

質疑で教育部長は、「今回の条例改正は指定管理するというものではなく、指定管理ができるようにする」と答弁しましたが、市の直営でおこなうなら条例改正をする必要はありません。

市民体育館は、市民にとって利用しやすく、子どもから高齢者まで気軽に楽しく参加できる事業をおこなうことが大切です。

市役所の非正規職員の有給や給与などを定めた条例を提案

地方公務員法の改正により来年4月1日からはじまる、会計年度任用職員の導入についての、沼田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例と外1件の条例制定が9月定例会市議会に提案されました。

この2件の条例は、市役所で働く非常勤職員の勤務時間の明確化や有給や通勤費の支給、給与などを条例で定めるものです。

この2件の条例は質疑の後、総務文教常任委員会に付託されました。（常任委員会は20日 午前10時から）

各競技で熱戦 第49回市民体育大会 利南支部が優勝

第49回沼田市市民体育大会が1日開かれ、卓球、剣道、サッカーなど13種目で熱戦が繰り広げられました。

開会式はリニューアルオープンしたZACROSアリーナぬまた（市民体育館）でおこなわれ、利南支部の代表が選手宣誓をおこないました。（写真）



今大会では、利南支部が129.0点を獲得し、優勝しました。

2位は薄根支部、3位は東部支部でした。

2019年9月8日 NO. 620



安倍首相は、キャッシュレス取引でのポイント還元、プレミアム商品券の発行は、制度を複雑にするだけで、効果が薄いとされている対策に巨額の税金を投じるくらいなら増税をやめるべきです。

こんにちは。消費税の10%への引き上げに政府は、新聞の全面広告やテレビでのコマシヤルなど増税実施にむけた宣伝に躍起になっていますが、8月上旬に発表された今年4月～6月期の国内総生産（GDP）が、低い伸びにとどまったことに示されるように経済情勢はいよいよ悪化が鮮明で、国民の不安と懸念はまったく払拭されていません。消費税は、原則としてあらゆる商品やサービスに課税され、低所得者ほど負担が重い逆累進的な税金で、「アバノミクス」がもたらした貧困と格差を一層拡大させます。安倍首相は、2015年10月に予定していた消費税の10%への引き上げを延期した時の理由に日本経済の悪化などをあげましたが、今の経済情勢はさらに深刻です。

こんにちは 大東のぶゆき です



続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編 その三十一

穴原の弁天池

穴原の中央から約1km老神方面に向かった道沿いの、最後の家がある近くに弁天池があります。



池の周囲には湿地があり、いくつかの植物が生息し、橋が架けられた池の中央には「弘化三丙午年（1846）氏子村中」と彫られた弁天様の石宮があり、まわりの木々を水面に映すきれいな池です。

川がない穴原の人たちは、弁天様の石宮を祀るなど弁天池を大切にしてきたと考えられます。

根利森林鉄道跡

根利森林鉄道は、日影南郷を起点に昭和15年（1940）から建設がはじまり、根利を中継し倉見川奥の土場を結んでいました。（日影南郷～根利間はカスリン台風により廃線）

昭和20年代から根利の貯木場が起点となり、牛牽きにかわり機関車による木材の運搬がされるようになりました。



倉見川沿いの本線とクラミ沢支線、ゲタゴヤ沢支線などがあり、ヘアピンカーブ跡や素掘りのトンネル跡、石積みの擁壁などが所々に今も残っています。

写真は、かぶりの淵手前のトンネル跡で、その先には橋台跡も残っています。